

診療放射線学科

本学科は、診療放射線技師の養成を目的とした学科である。診療放射線技師は、X線撮影・CT・MRIといった画像検査や放射線を用いたがん治療など、疾病の早期発見・診断・治療に貢献しており、現代医療において欠かすことのできない職種である。

放射線や大型診療機器を用いて業務を行う診療放射線技師には、検査や治療に関する知識・技術のみならず、機器の扱いや管理、放射線被ばく管理など、特殊で非常に高度な専門知識・技術が必要である。また、検査や医療放射線被ばくに対して不安や疑問を抱く患者やその家族に寄り添い、受け止め、真摯に対応することのできる豊かな人間性も必要になる。さらに、質の高い安全な医療を提供する医療チームの一員として、他の様々な医療従事者と連携・協働するためのコミュニケーション能力をはじめ、的確にして柔軟な思考力、判断力も必要である。

これらを踏まえ、本学科の『人の心に寄り添える豊かな人間性の育成』と『医療を支える高度な専門的知識と技術を備えた、社会に貢献できる診療放射線技師の育成』という目的を果たすべく、以下に教育理念および教育目標を掲げる。

【教育理念】

いのちに対する温かい眼差しと高い倫理観を備え、放射線技術学における専門的な知識と技術を持ち、社会に貢献できる専門職業人を育成する。

【教育目標】

1. 医療に携わるものとして、高い倫理観を備え、人の心に寄り添い行動できる豊かな人間性を育成する。
2. 質の高い安全な放射線医療を支えるものとして、放射線医療に関する高度な専門知識力と技術力を育成する。
3. チーム医療の一翼を担うものとして、他の医療従事者と連携・協働できるコミュニケーション能力を育成する。
4. 医療の発展に貢献するものとして、科学的思考力と創造的探求心などの研究的態度を育成する。
5. 社会に貢献するものとして、グローバルな視点で多様なニーズに対応できる人間力を育成する。

【アドミッションポリシー】

1. 診療放射線学に関する知識と技術を学び、社会に貢献したい人
2. 自ら学ぶ意欲と能力を有し、知識・技術を身につけるためにたゆまぬ努力ができる人
3. 医療人を目指す者として高い協調性と、責任ある行動がとれる人
4. いのちに向き合い、優しい心を持ち、人との関わりを大切にできる人
5. 多様な価値観を理解し、グローバルな視野を持って挑戦する意欲のある人

高等学校等において、数学・理科・英語の基礎を理解し、それらの学習を通じて、読解力・表現力・

学科別履修要領／診療放射線学科

科学的思考力を身につけている人を求めます。また、優しさや協調性、コミュニケーション能力など人間関係を形成できる能力を有していることが望されます。

【カリキュラムポリシー】

本学が掲げる、『豊かな人間性、高い倫理観をもつ、また、地域社会、国際社会において保健医療の向上に貢献できる基礎能力をもつ専門職業人の育成』を基本に、本学科の教育目標に掲げた『いのちに対する温かい眼差しと高い倫理観を備え、人の心に寄り添える豊かな人間性の育成』と『医療を支える確固たる専門的な知識と技術を習得し、社会に貢献できる専門職業人を育成』を実現するために、以下の方針に基づいたカリキュラムを編成した。教育課程を「基盤教育分野」「専門基礎分野」「専門分野」の3つに区分し、講義、演習、及び実習を適切に組み合わせ、各分野の連携により体系的な学習が可能となるよう編成した。

1. 「基盤教育分野」では、グローバル化、情報化、少子高齢化など、急速な社会変化によって生じる現代社会の諸課題に対して、多様な価値観、幅広い視野を持ち、創造的に対応できる論理的思考力や問題解決力、コミュニケーションスキルなど、現代を生きるために必要な「人間のちから」を習得するための基礎となる科目を配置した。また、診療放射線技師として、医療にそして社会に貢献するために必要な優しさと奉仕の心、本質を見抜く深い洞察力、他者の立場に立って考えることができる想像力や感性など「豊かな人間性」を育むための基礎となる科目を配置した。
2. 「専門基礎分野」では、「人体の構造と機能及び疾病的成り立ち」（基礎医学系）と「保健医療福祉における理工学的基礎並びに放射線科学及び技術」（基礎理工学・基礎科学系）の2つの領域に分類し、診療放射線技師にとって必要な知識及び技術を習得するだけでなく、医療技術の進歩に対応し得るための基礎知識や科学的思考力を身に付けるための科目を配置した。特に、1年次における早期臨床体験の導入により医療や診療放射線技術への興味・関心を拡げ、将来への展望を拓くことを意図した。
3. 「専門分野」では、診療放射線技術に関する専門的な知識・技術を習得するために必要な科目、及び多様で高度化する医療に対応し得る応用力を身に付け、将来的には真のエキスパートになるために必要な科目を配置した。講義及び実習を有機的に組み合わせ、患者に診療放射線技術を適切に施すための知識と技術の習得が可能となるよう配慮している。また、「総合・発展技術」では、医療チームの一員として質の高い安全な医療を提供しそれに貢献するために必要不可欠である幅広いコミュニケーションスキル、他の医療従事者と連携・協働できる能力、患者の不安を受け止め、寄り添うことのできる心を育むための科目のみならず、幅広く多角的な視野を持ち、主体的・独創的に課題に取り組み、解決へ導く研究的態度を養うための科目を配置した。

【ディプロマポリシー】

1. 高い倫理観と人の心に寄り添い行動できる豊かな人間性を身につける。
2. 診療放射線学に関する専門知識と技術を習得し、適切に実践できる能力を身につける。
3. チーム医療を円滑に遂行できるコミュニケーション能力を身につける。
4. 科学的思考力と創造的探究心を持ち、医療の発展に寄与できる研究的態度を身につける。

学科別履修要領／診療放射線学科**【取得できる資格】**

1. 診療放射線技師国家試験受験資格

【履修要領】**I. 卒業所要単位**

診療放射線学科においては、本学に4年以上在学し、124単位以上を修得した者に卒業が認定され学士の学位が授与される。124単位の内容は次のとおりである。

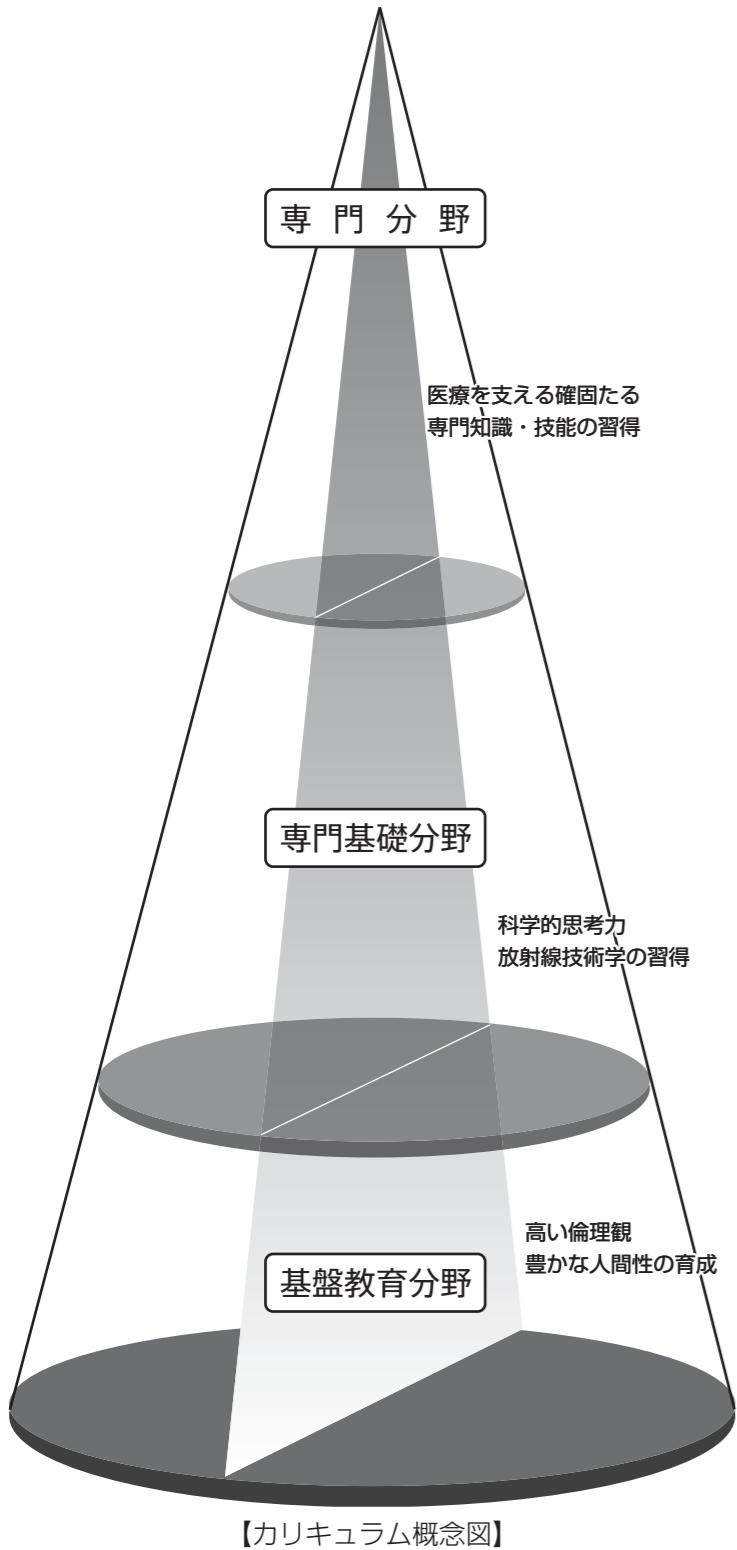
1. 必修科目については、基盤教育分野から12単位、専門基礎分野から32単位、専門分野から69単位、合計113単位を取得する。
2. 選択科目については、すべての選択科目から11単位以上を修得する。

MEMO

診療放射線学科のカリキュラム概念図とカリキュラム編成

診療放射線学科 教育理念

いのちに対する温かい眼差しと高い倫理観を備え、放射線技術学における専門的な知識と技術を持ち、社会に貢献できる専門職業人を育成する。



教育目標		年次経過								卒業	
カリキュラム ポリシー		分野/区分		1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	卒業要件	
専門分野	総合・発展技術学			医療コミュニケーション[1]※③				臨床基礎実習[1] IPW(多職種連携)論[1]	卒業研究(4)	診療放射線技術学総合演習Ⅱ[2]	
	臨床実習							臨床実習[12]			
	医療安全管理学							医療安全管理学[2]	医療安全管理学実習[1]		
	放射線安全管理学							放射線安全管理学[2] 関係法規[1]	放射線安全管理学実習[1]		
	画像診断学							画像解剖学[1] 画像解剖学演習[1] 画像診断学I(頸部、頸部、脊髄)[1] 画像診断学II(腹部、心大血管、消化器)[1]			
	放射線治療技術学							放射線治療機器学[1] 放射線治療技術学I[2] 放射線治療物理学[1]	放射線治療技術学I[2] 放射線治療技術学II[2] 放射線治療計測学[1]		
	核医学検査技術学							核医学検査技術学I[2]	核医学検査技術学II[2]	核医学検査機器学[1] 核医学機能解析学[1]	
	診療画像技術学							X線撮影技術学I(一般撮影)[2] X線撮影技術学II(透視・造影検査)[2] 画像診断機器学I(CT)[2] 画像診断機器学II[2]	診療画像技術学実習[1] 画像診断機器学実習II[1]		
	医用画像情報学							放射線写真学[1] 医療情報学[1]	医用画像工学[2]	医用画像工学実習[2]	
	保健医療福祉における理工学的基礎並びに放射線の科学及び技術	放射線科学概論[1] 診療放射線技術学概論[1] 医用工学I(電気工学)[1] 基礎数学[1]◆	放射線物理学I[1] 放射化学I[1] 医用工学II(電子工学)[1] 応用数学[2] 対人援助論[1]	放射線物理学II[1] 放射化学II[1] 医用工学実習[1] 放射線計測学[2]	放射線生物学I[1] 放射線生物学II[1] 放射線計測学実習[1]	医療英語[1] 医療生物学[1]※②	医療概論[1]	救急医学概論[1]			
専門基礎分野	人体の構造と機能及び疾病的成り立ち	医学概論[1] 解剖学I[2] 基礎生物学I[1]◆ 基礎化学I[1]◆	臨床技術入門[1] 解剖学II[2] 生化学[1] 生理学[2] 公衆衛生学[1]	病理学[1] 腫瘍学[1] 薬理学[1]						◆の3教科は卒業要件の単位数には含まれない	
	創造実践科目群										
	人間探求科目群	基礎統計学[1] コミュニケーション論[1] 情報基礎[1] 英語コミュニケーションI[1]	生命と倫理[1] アカデミックライティング[1] 情報メディア演習[1] 英語コミュニケーションII[1] 健康スポーツ科学III[1]	基礎統計学[1] コミュニケーション論[1]	生命と倫理[1] コミュニケーション論[1]	生命と倫理[1]	基礎統計学[1] コミュニケーション論[1]	生命と倫理[1]	基礎統計学[1] コミュニケーション論[1]	生命と倫理[1]	
基盤教育分野(必修科目のみ記載)	学びの始め科目群	まなぶる▶ときわびとI[2] まなぶる▶ときわびとII[1]									必修(12)単位

4. 科学的思考力と創造的探究心を持ち、医療の発展に寄与できる研究的態度を身につける

3. チーム医療を遂行できるコミュニケーション能力を身につける

2. 診療放射線学に関する専門知識と技術を習得し、適切に実践的能力を身につける

1. 高い倫理観と人の心に寄り添い行動できる豊かな人間性を身につける

診療放射線学科 カリキュラムマップ

教育課程	ディプロマポリシー	[DP1] 高い倫理観と人の心に寄り添い行動 できる豊かな人間性を身につける	[DP2] 診療放射線学に関する専門知識と 技術を習得し、適切に実践できる 能力を身につける	[DP3] チーム医療を円滑に遂行できるコ ミュニケーション能力を身につける	[DP4] 科学的思考力と創造的探究心を持 ち、医療の発展に寄与できる研究 的態度を身につける
教育課程 の学び始める科目群	学修成果	いのちの尊さを理解し、相手を尊重した言動ができる	診療放射線技師として身につける事門知識と技能を習得し、心用できる	様々な専門職者とチームを組み、相互に尊重しながら目的に向かって協働することができる	医学の発展に寄与するため、科学的思考で問題を発見し、論理的に考究して解決に向けた行動する研究的態度を身につける
基盤	人間探求科目群				
教養					
分野					
創造科目群	基礎実践				
専門基礎分野	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち				

教育課程	ディプロマポリシー	【DP1】 高い倫理観と人の心に寄り添い行動 できる豊かな人間性を身につける	【DP2】 診療放射線学に関する専門知識と 技術を習得し、適切に実践できる 能力を身につける	【DP3】 チーム医療を円滑に遂行できるコ ミュニケーション能力を身につける	【DP4】 科学的思考力と創造的探究心を持 ち、医療の発展に寄与できる研究 的能力を身につける
専門基礎分野	保健医療福祉における理工学的基礎ならびに放射線の科学及び技術	いのちの尊さを理解し、相手を尊重した言動ができる	診療放射線技師 に必要な専門知識と技術を修得し、応用できる	診療放射線技師 として身についた事門知識と技術を実践できる	医学の発展に寄与するため、科 学的思考で問題を発見し、論理的・批判的に考 えて解決に向かって行動する研究的態度を身につける
専門	診療画像技術学	診療画像検査学Ⅰ(頭部、頸部、脊髄) 診療画像検査学Ⅱ(心大血管、消化器) 診療画像検査学Ⅲ(CT)	×線撮影技術学Ⅰ(一般撮影) ×線撮影技術学Ⅱ(透視・造影検査) ×線撮影技術学Ⅲ(MRI)	診療画像検査学Ⅰ(超音波・眼底) 診療画像検査学Ⅱ(頭部、頸部、脊髄) 診療画像検査学Ⅲ(CT)	診療画像技術学Ⅰ(頭部、頸部、脊髄) 診療画像技術学Ⅱ(心大血管、消化器) 診療画像技術学Ⅲ(CT)
専門	画像診断学	画像診断学Ⅰ(頭部、頸部、脊髄) 画像診断学Ⅱ(心大血管、消化器) 画像診断学Ⅲ(CT)	核医学検査技術学 核医学検査技術学 核医学検査技術学	核医学検査技術学 核医学検査技術学 核医学検査技術学	核医学検査技術学 核医学検査技術学 核医学検査技術学
専門	放射線治療	放射線治療技術学 放射線治療技術学 放射線治療技術学	放射線治療技術学 放射線治療技術学 放射線治療技術学	放射線治療技術学 放射線治療技術学 放射線治療技術学	放射線治療技術学 放射線治療技術学 放射線治療技術学
専門	医用画像	医用画像工学 医用画像工学 医用画像工学	医用画像工学 医用画像工学 医用画像工学	医用画像工学 医用画像工学 医用画像工学	医用画像工学 医用画像工学 医用画像工学
専門	医療安全実習	医療安全管理 医療安全管理 医療安全管理	医療安全管理 医療安全管理 医療安全管理	医療安全管理 医療安全管理 医療安全管理	医療安全管理 医療安全管理 医療安全管理
専門	総合・発展技術学	総合・発展技術学 総合・発展技術学 総合・発展技術学	総合・発展技術学 総合・発展技術学 総合・発展技術学	総合・発展技術学 総合・発展技術学 総合・発展技術学	総合・発展技術学 総合・発展技術学 総合・発展技術学

MEMO

学科別履修要領／診療放射線学科

区分	授業科目	授業形態	単位数			1年		2年		3年		4年		備考
			必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
学びの始め	まなぶる▶ときわびと I	演習	2			2								
	まなぶる▶ときわびと II	演習	1			1								
基礎	大学道場 miniゼミ A	演習		1		1								
	大学道場 miniゼミ B	演習		1		1								
盤	情報基礎	演習	1			1								
	情報メディア演習	演習	1			1								
教	健康スポーツ科学 I	講義		1		1								
	健康スポーツ科学 II	演習		1		1								
育	健康スポーツ科学 III	実習	1			1								
	アカデミックライティング	演習	1			1								
人間探求科目群	コミュニケーション論	講義	1			1								
	英語コミュニケーション I	演習	1			1								
	英語コミュニケーション II	演習	1			1								
分	英語A a (Communicative English Basic)	演習		1		1								
	英語A b (Communicative English Intermediate)	演習		1		1								
	英語A c (Communicative English Advanced)	演習		1										
野	英語B (Presentation Skills)	演習		1				1						
	英語C (Current Issues)	演習		1					1					
	手話コミュニケーション	演習		1						1				
	多文化コミュニケーション	演習		1							1			
	いのちと共に生き	講義		1								1		
	人類と地球環境	講義		1									1	
	暮らしの中の数学	講義		1									1	
	基礎統計学	講義	1											
	暮らしの中の物理学	講義			1									
	現代社会と化学会	講義		1										
	人体のふしき	講義		1										
	現代社会と生命科学	講義		1										
	安全	講義		1										
	人類と農学	講義		1										
	ブログラミング入門	演習		1										
	日本国憲法	講義		2										
	哲学と倫理	講義		1										
	生命と倫理	講義	1											
	芸術文化論	講義		1										
	文学	講義		1										
	日本通史	講義		1										
	国際社会論	講義		1										
	現代社会学	講義		1										
	政治学	講義		1										
	経済学	講義		1										
	組織マネジメント論	講義		1										
	心理学	講義		1										
	人間関係論	講義		1										
	教育と人間	講義		1										
	災害とまちづくり	講義		1										
	国際地理学	講義		1										
	科学技術論	講義		1										
	地域との協働A	演習		1				1						
	地域との協働B	演習		1					1					
	コミュニケーションデザイン	演習		1					1					
	プロジェクトデザイン	演習		1						1				
	超ときわびと	演習		1						1				
専門基礎分野	医学概論	講義	1			1								
	解剖学I	講義	2			2								
	解剖学II	講義	2											
	基礎生物学	講義		1		1								
	基礎化	講義		1		1								
	生理学	講義	2					2						
	病理学	講義	1						1					
	腫瘍学	講義	1						1					
	生化学	講義	1						1					
	薬理学	講義	1							1				
	公衆衛生学	講義	1							1				
	臨床技術入門	演習	1							1				

学科別履修要領／診療放射線学科

区分	授業科目	授業形態	単位数			1年		2年		3年		4年		備考
			必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門基礎分野 並びに放射線における理工学的基礎	放射線科学概論	講義	1			1								
	診療放射線技術学概論	講義	1			1								
	放射線生物学I	講義	1					1						
	放射線生物学II	講義	1						1					
	放射線物理学I	講義	1							1				
	放射線物理学II	講義	1								1			
	放射變化學I	講義	1					1						
	放射變化學II	講義	1						1					
	医用工学I(電気工学)	講義	1			1								
	医用工学II(電子工学)	講義	1					1						
	医用工学実習	実習	1						1					
	基礎数学	講義			1	1								
	応用数学	講義	2				2							
	医用機器概論	講義		1						1				
	放射線計測学	講義	2					2						
	放射線計測学実習	実習	1						1					
	救急医学概論	講義	1								1			
	対人援助論	講義	1					1						
	医療英語	演習	1							1				
専門	診療画像技術学	X線撮影技術学I(一般撮影)	講義	2					2					
		X線撮影技術学II(透視・造影検査)	講義	2						2				
		X線撮影技術学III(CT)	講義	2						2				
		診療画像検査学I(MR)	講義	2						2				
		診療画像検査学II(超音波・眼底)	講義	2						2				
		診療画像技術学実習	実習	1						1				
		画像診断機器学I	講義	2					2					
		画像診断機器学II	講義	2						2				
		画像診断機器学実習I	実習	1						1				
		画像診断機器学実習II	実習	1							1			
門	画像診断学	画像解剖学	講義	1							1			
		画像解剖学演習	演習	1							1			
		画像診断学I(頭部・頸部・脊髄)	講義	1							1			
		画像診断学II(胸部・心大血管・消化器他)	講義	1							1			
	核医学検査	核医学検査技術学I	講義	2						2				
		核医学検査技術学II	講義	2							2			
		核医学検査機器学	講義	1							1			
		核医学機能解析学	講義	1							1			
	放射線治療	放射線治療技術学I	講義	2							2			
		放射線治療技術学II	講義	2							2			
分野	放射線治療	放射線治療計測学	講義	1							1			
		放射線治療機器学	講義	1							1			
		放射線治療物理学	講義	1							1			
	情報学	放射線写真学	講義	1						1				
		医用画像工学	講義	2							2			
		医用画像工学実習	実習	2							2			
		医療情報学	講義	1						1				
	放射線安全管理	放射線安全管理学	講義	2							2			
		放射線安全管理学実習	実習	1								1		
	臨床実習	関係法規	講義	1							1			
野	総合・発展技術	医療安全管理制度	講義	2							2			
		医療安全管理制度実習	実習	1								1		
		医療安全管理学	講義	1								1		
		医療安全管理学実習	実習	1								1		
		臨床実習	実習	12								12		
		医療コミュニケーション	演習		1			1						
		臨床基礎実習	実習	1							1			
		IPW(多職種連携)論	講義	1							1			
		死亡時画像診断学(オートプシー・イメージング)	講義		1							1		
		放射線カウンセリング学	演習		1							1		